

明るくたくましく、自ら考え実行し、思いやりのある生徒の育成



広島市立古田中学校

学校だより

平成22年 6月11日 No. 3

早いもので、もう6月半ばとなりました。梅雨の季節を迎え、湿度も高くなってきます。じめじめして過ごしやすい季節ですが、心はカラッと“快晴”といきたいものです。

先日は、学校の大きな行事の一つである体育大会がおこなわれました。保護者の皆様、地域の方々より温かな眼差しとご声援をいただき、生徒たちも生き生きと活動できたことと評価しています。

予行のときには、生徒席で遊んだりして、声援や観戦も十分にできていなかったという課題も少しみられましたが、当日はどの学年もクラスの仲間を精一杯応援し、明るい笑顔や闘志に燃えた顔がたくさんみられました。

3年生にとっては最後の体育大会でもあり、大変盛り上がった行事となったのではないのでしょうか。1年生は、初めての行事でもあり、なかなか要領を得ず大変だったと思いますが、1年生らしい元気な体育大会となりました。現在は、6月20日（日）から三瓶で行われる野外活動に向けて“協力 + 思いやり = 友情”というスローガンを掲げ、取り組みを進めています。

古田中学校の「強み」は、生徒たちが前向きに学習や諸活動に取り組むことができるという点です。今後も引き続き、「生徒の良さ」が伸ばせるよう、精一杯教育活動に励んでいく所存です。

「激走」の軌跡





お知らせ

6月25日（金）午後から授業参観・懇談会を計画しています。また、1・2年生の保護者対象の進路説明会も行われます。詳細については、後日配布予定の案内文書にてご確認ください。